

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 怡土

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 11 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて地域の代表との交流はあるが、地域の中で、近隣の住民とのつきあいがいがないので、日常的な地域交流が行われる環境を整えていく。	1階の多目的ホールを地域に開放し、講演会や介護相談、認知症予防介護、独居老人の安否確認等を地域の方と協働で行い、地域と信頼関係を築いていく。	12ヶ月
2	4	市町村との連携	事故報告以外で行政と関わることはないので、事業所の現状や取り組み、事業所便り等を行政に定期的に持参し、行政担当者と意見や情報を交換していく。	行政と地域住民、事業所が協働で徘徊模擬訓練を行い、グループホームや認知症の啓発活動を行い、認知症カフェ等、民生委員の協力を得て行い、地域から頼れるグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。